

(別紙様式2)

令和3年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名： 大阪府
農業委員会名： 枚方市農業委員会

I 農業委員会の状況 (令和 3 年 4 月 1 日現在)

1 農業の概要

単位:ha

Table with 7 columns: 田, 畑 (普通畑, 樹園地, 牧草畑), 計. Rows include 耕地面積, 経営耕地面積, 遊休農地面積, 農地台帳面積.

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

Table with 2 columns: 農家数(戸), 農家数. Rows include 総農家数, 自給的農家数, 販売農家数, 主業農家数, 準主業農家数, 副業的農家数.

※ 農林業センサスに基づいて記入。

Table with 2 columns: 農業者数(人), 農業者数. Rows include 農業就業者数, 女性, 40代以下.

※ 農林業センサスに基づいて記入。

Table with 2 columns: 経営数(経営), 経営数. Rows include 認定農業者, 基本構想水準到達者, 認定新規就農者, 農業参入法人, 集落営農経営, 特定農業団体, 集落営農組織.

※農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 年 月 日

Table with 8 columns: 選挙委員 (定数, 実数), 選任委員 (農協推薦, 共済推薦, 土地改良推薦, 議会推薦, 計), 合計. Rows include 農業委員数, 認定農業者, 女性, 40代以下.

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 5 年 7 月 19 日

Table with 3 columns: 農業委員 (定数, 実数). Rows include 農業委員数, 認定農業者, 認定農業者に準ずる者, 女性, 40代以下, 中立委員.

Table with 4 columns: 定数, 実数, 地区数. Row: 農地利用最適化推進委員 (7, 7, 3).

※ 現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

## II 担い手への農地の利用集積・集約化

### 1 現状及び課題

現状 (令和3年 4月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率	
	473 ha	32.7 ha	6.92	%
課 題	農業従事者の減少・高齢化等による不耕作地の増加、農地の分散等が、農地の確保・有効利用を図るうえでの課題となっている。			

※1 管内の農地面積は、前回の活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、前回の活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

### 2 令和3年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
34.4 ha	31.8 ha	1.1 ha	92.45 %

※1 集積目標は、前回の活動計画に記載した集積面積を記入

※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

### 3 目標の達成に向けた活動

活動計画	農地銀行制度の啓発・普及に努め、地区の実態に応じた流動化活動を行い、農地の利用集積を進める。
活動実績	農委だよりやホームページに、農地銀行制度や農地貸借希望台帳についてのPR・利用促進記事を掲載し、啓発・周知を図った。また引き続き、JA北河内各支店にPRチラシ、ポスターを配架、掲示を依頼している。

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	妥当
活動に対する評価	妥当

### Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

#### 1 現状及び課題

新規参入の状況	H30年度新規参入者数	R1年度新規参入者数	R2年度新規参入者数
	3 経営体	1 経営体	1 経営体
	H30年度新規参入者が取得した農地面積	R1年度新規参入者が取得した農地面積	R2年度新規参入者が取得した農地面積
	0.44 ha	0.25 ha	0.22 ha
課題	農家の高齢化や後継者不足により地域の農業を担う者が減少しており、地区の状況に合わせた担い手の育成・確保を図っていく必要がある。		

※1 新規参入者数は、前回の活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

#### 2 令和3年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②/①×100)
1 経営体	2 経営体	200 %
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④/③×100)
0.2 ha	1.02 ha	510 %

※1 参入目標及び参入目標面積は、前回の活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

#### 3 目標の達成に向けた活動

活動計画	意欲ある農業者の情報収集を行い、JA北河内、大阪府、枚方市など関係機関と連携し、認定の推進活動を実施する(通年)
活動実績	枚方市・農業委員会・JA・大阪府で組織する「農業振興協議会」等を通じ、新規参入者に関する情報交換や協議をおこなった。(通年)

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

#### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	妥当
活動に対する評価	妥当

#### IV 遊休農地に関する措置に関する評価

##### 1 現状及び課題

現状 (令和3年 4月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)	
	473 ha	0.12 ha	0.03	%
課題	遊休農地の発生防止と早期発見に努めることが重要であり、速やかな所有者等への指導とともに、各種制度の説明を併せて行う必要がある。			

※1 管内の農地面積は、前回の活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入

※2 遊休農地面積は、前回の活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

##### 2 令和3年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)	
0.06 ha	0 ha	0	%

※1 解消目標は、前回の活動計画に記載した解消面積を記入

※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

##### 3 2の目標の達成に向けた活動

活動計画	措置の内容	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期
	農地の利用状況調査	7 人	7 月 ~ 10 月	10 月 ~ 12 月
	農地の利用意向調査	調査実施時期: 10 月 ~ 12 月		
	その他の活動	-		
活動実績	農地の利用状況調査	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期
		26 人	7 月 ~ 10 月	10 月 ~ 12 月
	農地の利用意向調査	調査実施 10 月 ~ 12 月	調査結果取りまとめ時期	10 月 ~ 12 月
		第32条第1項第1号	第32条第1項第2号	第33条
		調査数: 50 筆	調査数: 筆	調査数: 筆
	調査面積: 3.5 ha	調査面積: ha	調査面積: ha	
	その他の活動			

##### 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	妥当
活動に対する評価	妥当

## V 違反転用への適正な対応

### 1 現状及び課題

現状 (令和3年 4月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	473 ha	0 ha
課題	特になし	

※ 管内の農地面積は、前回の活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、前回の活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

### 2 令和3年度実績

実績①	増減(B-①)
0 ha	0 ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

### 3 活動計画・実績及び評価

活動計画	違反転用の発生防止・早期発見のため、農業者等への周知及び農地パトロール(利用状況調査)を実施する。
活動実績	令和3年7月から10月にかけて農地パトロールを実施した。
活動に対する評価	妥当

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

## VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

### 1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数:  件、うち許可  件及び不許可  件)

点検項目		具体的な内容	
事実関係の確認	実施状況	事務局による申請書類の確認と地区担当委員による現地調査を実施している。	
	是正措置	-	
総会等での審議	実施状況	議案書に調査書を添付し、法第3条第2項に照らして審議している。	
	是正措置	-	
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数	0 件
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数	0 件
	是正措置	-	
審議結果等の公表	実施状況	-	
	是正措置	-	
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 28 日   処理期間(平均) 22.9 日
	是正措置	-	

### 2 農地転用に関する事務(意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数:  件)

点検項目		具体的な内容	
事実関係の確認	実施状況	事務局による申請書類の確認と農業委員・農地利用最適化推進委員による現地調査を実施している。	
	是正措置	-	
総会等での審議	実施状況	議案書に調査書を添付し、法第4条第6項・法5条第2項に照らして審議している。	
	是正措置	-	
審議結果等の公表	実施状況	議案書・議事録は閲覧できるように備え付けている。	
	是正措置	-	
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 40 日   処理期間(平均) 27.1 日
	是正措置	-	

### 3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況	
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数	3 法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数	3 法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数	0 法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数	0 法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人	0 法人
	提出しなかった理由	
	対応方針	
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数	0 法人
	対応状況	

### 4 情報の提供等

点検項目	具体的な内容	
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 280 件   公表時期 平成 30 年 3 月 情報の提供方法： 事務局カウンターに掲示
	是正措置	
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 463 件   取りまとめ時期 令和 4 年 3 月 情報の提供方法： 「農地の権利移動・借賃等調査」により府・国へ提供。
	是正措置	
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 595 ha
		データ更新： 毎月実施
	公表： 農地法52条の3に基づく。	
是正措置		

#### ※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

## VII 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

農地利用最適化等に関する事務	〈要望・意見〉 <p style="text-align: center;">特になし</p> 〈対処内容〉
----------------	---

農地法等によりその権限に属された事務	〈要望・意見〉 <p style="text-align: center;">特になし</p> 〈対処内容〉
--------------------	---

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

## VIII 事務の実施状況の公表等

### 1 総会等の議事録の公表

HPに公表している その他の方法で公表している

閲覧に供している。

### 2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数  件

提出先及び提出した意見の概要	
----------------	--

### 3 活動計画の点検・評価の公表

HPに公表している その他の方法で公表している

--